

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 12 週(2025/3/17~3/23) 感染症発生動向調査速報値 (2025/3/26 時点) 】

定点医療機関※新規患者報告数: **176** 人、定点医療機関当たり **3.67** 人

※インフルエンザ/COVID-19定点(小児科29定点、内科19定点)

(人/定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

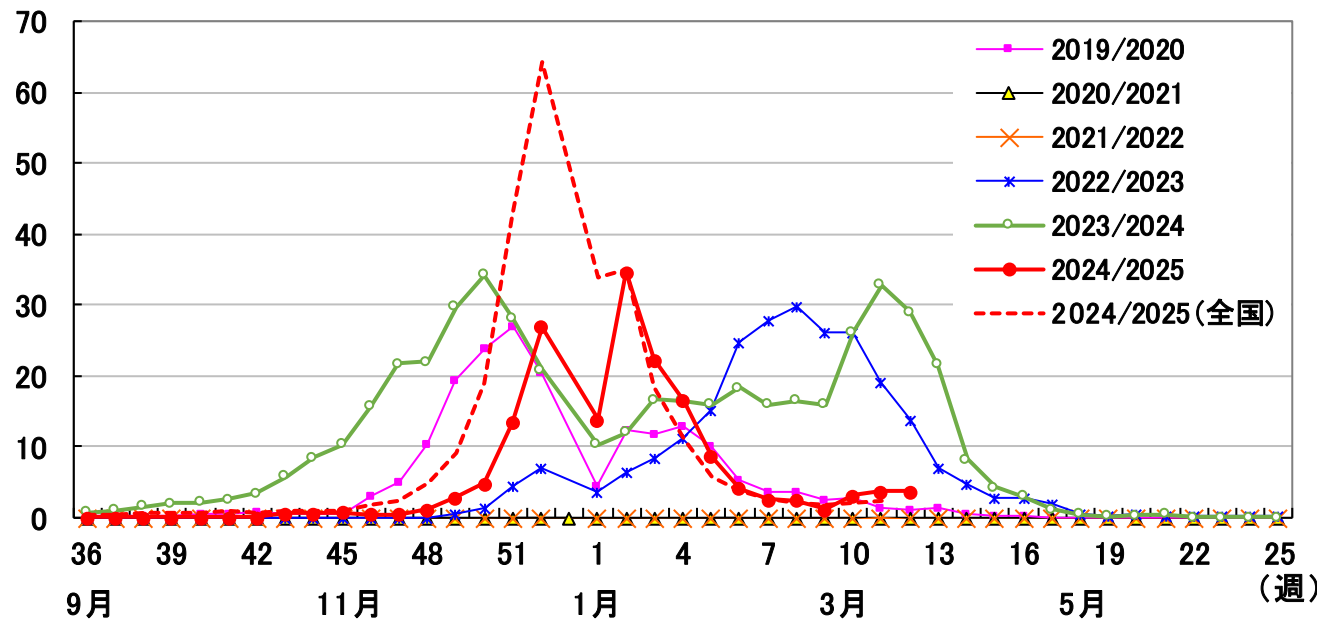
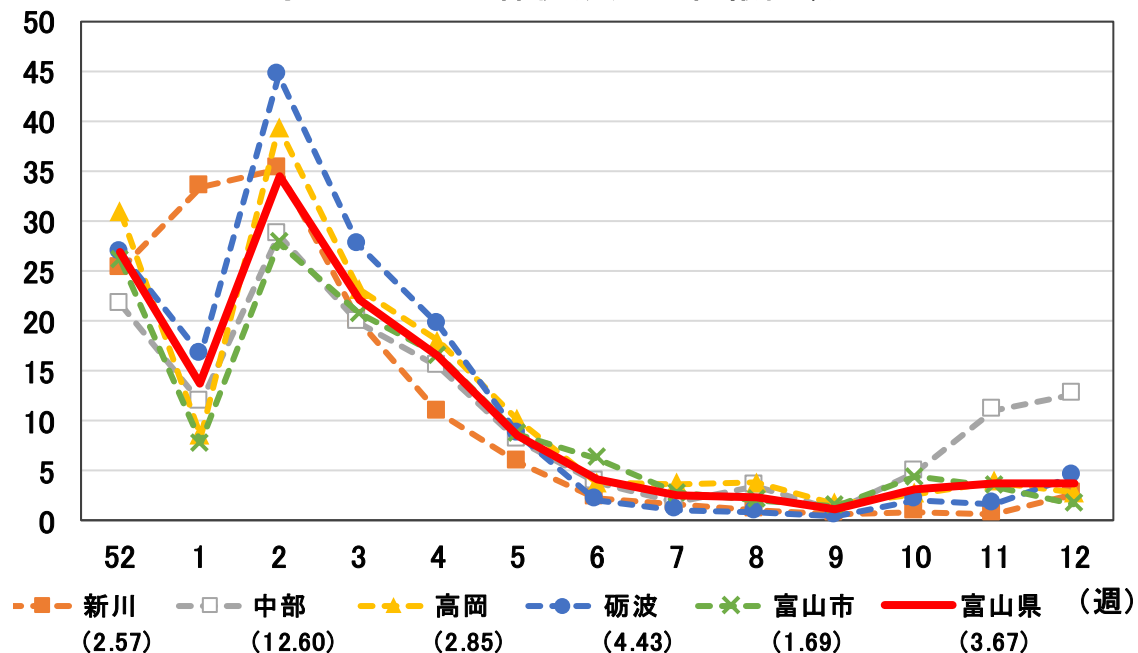


図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



- 富山県の患者報告数(図1)は今週3.67人/定点となり、先週(3.73人/定点)からやや減少した。
- 厚生センター・保健所別に見ると(図2)、新川、中部、砺波管内で先週から増加した。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

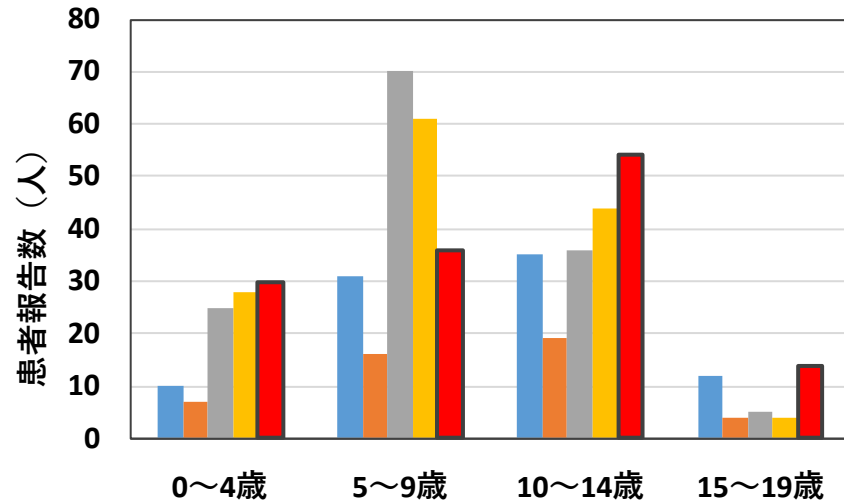
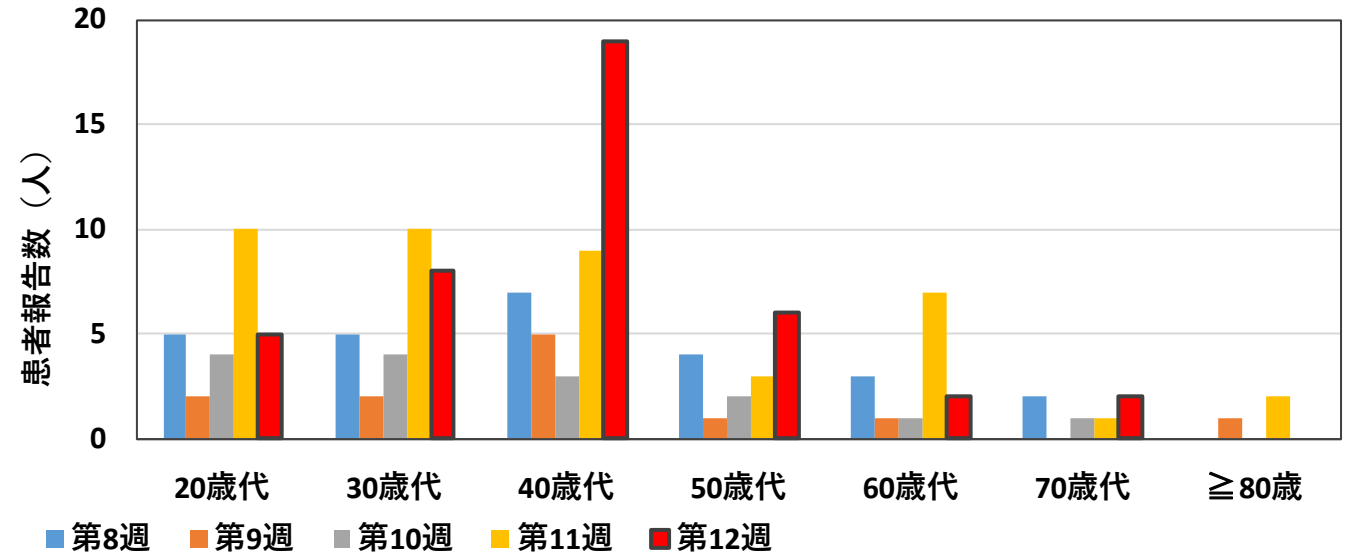


図3-2. ≥20歳



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 10歳代、40歳代、50歳代、70歳代で先週から増加した。40歳代で大幅に増加した。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第11週)

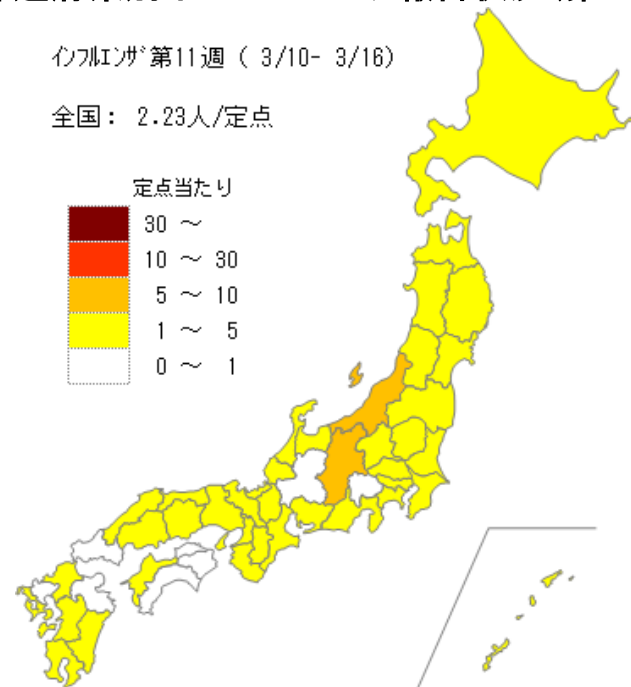
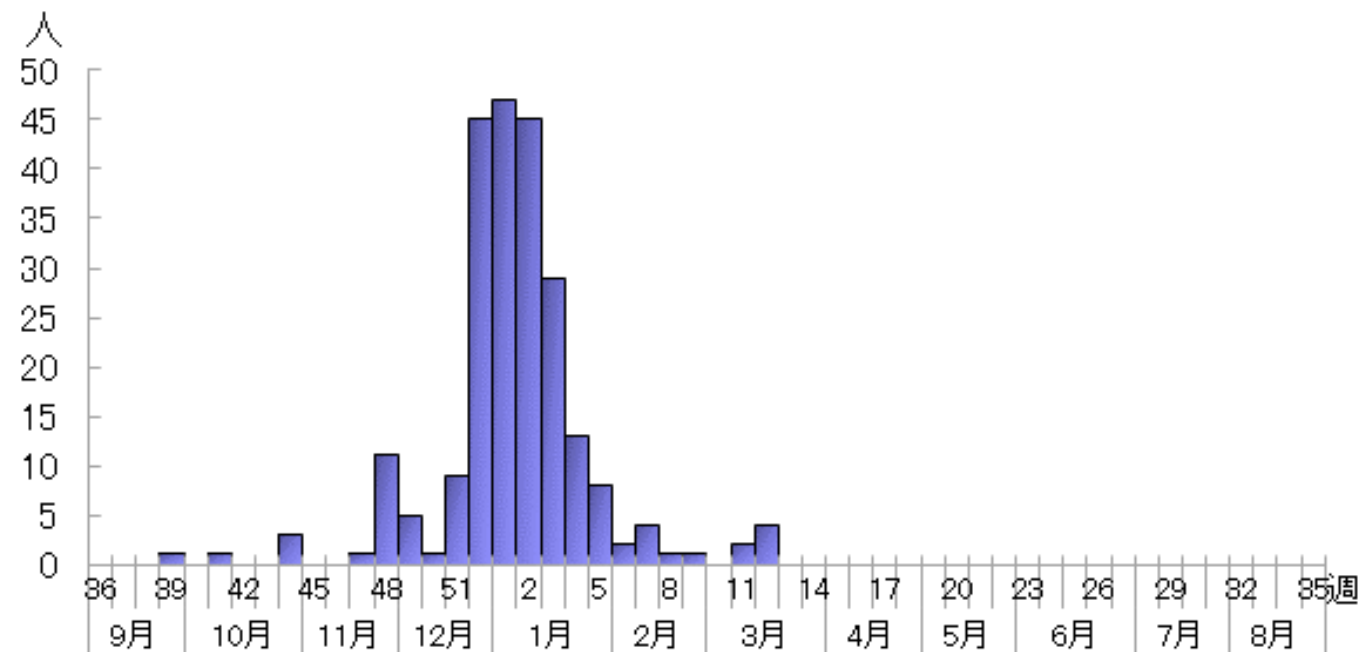


図5. インフルエンザ入院患者報告数(第12週)



- 全国では第11週に2.23人/定点となり、第10週(2.02)から増加した。都道府県別(図4)では、7県で流行入りの目安である1人/定点を下回った。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランス(図5)では、今週4例(10歳未満、40歳代、70歳代、80歳以上各1例)の報告があった。
- 第12週はインフルエンザ様疾患による学級及び学年閉鎖の報告が2件(小学校1件、中学校1件)あった([富山県インフルエンザ関連情報](#))。
- 県内のインフルエンザ定点の患者報告数は第11週まで増加していたが、今週減少に転じた。引き続き発生動向を注視する必要がある。